

素直な悪女 (1956)

...ET DIEU CREA LA FEMME
AND GOD CREATED WOMAN [米]

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 91分
初公開日 1957/05/21
公開情報 COL
リバイバル 2010/08/28 [IMAGICA TV]
2010808/28 [IMAGICA TV]

【解説】

ヴァディムの監督デビュー作で、当時愛妻だった22歳のバルドーが主演し、そのニンフ的魅力で一躍人気スターの座を確実にした。18歳の孤児ジュリエットは、酒場の主人の初老男（C・ユルゲンス）を手玉に取り、プレイボーイ（C・マルカン）とその病身で弱気な弟ミシェルまで翻弄するが、一旦は兄に傾きながら、健気な弟を愛するようになる。弟役のトランティニャンがまだウブなのでびっくりするだろう。ともかくバルドーの美しき姿態と悩ましき秘波には、その手の刺激には慣れっこのつもりの90年代の男としても参っちまうんであります。彼女って元祖コギャル？。「可愛い悪女」として後にリメイク。

【クレジット】

監督	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim
脚本	ロジェ・ヴァディム ラウル・レヴィ	Roger Vadim Raoul Levy
撮影	アルマン・ティラール	Armand Thirard
音楽	ポール・ミスラキ	Paul Misraki
出演	ブリジット・バルドー クルト・ユルゲンス ジャン＝ルイ・トランティニャン クリスチャン・マルカン ジョルジュ・プージュリイ マリー・グローリー イザベル・コーレイ ジャヌ・マルカン	Brigitte Bardot Curt Jurgens Jean-Louis Trintignant Christian Marquand Georges Poujouly Marie Glory Isabelle Corey Jane Marken